

# 名水の里 秦野

# 丹沢が育む地下水の保全に貢献

## 秦野市家庭用雨水浸透施設設置補助金

地下水  
人工かん養  
イメージ

家庭用雨水浸透施設を設置する方に  
設置費用の一部を補助します。

秦野市は、市営水道水源の約7割が井戸水や湧水等の地下水由来です。しかし、秦野盆地に貯えられた地下水は使い過ぎればなくなってしまう限られた資源。

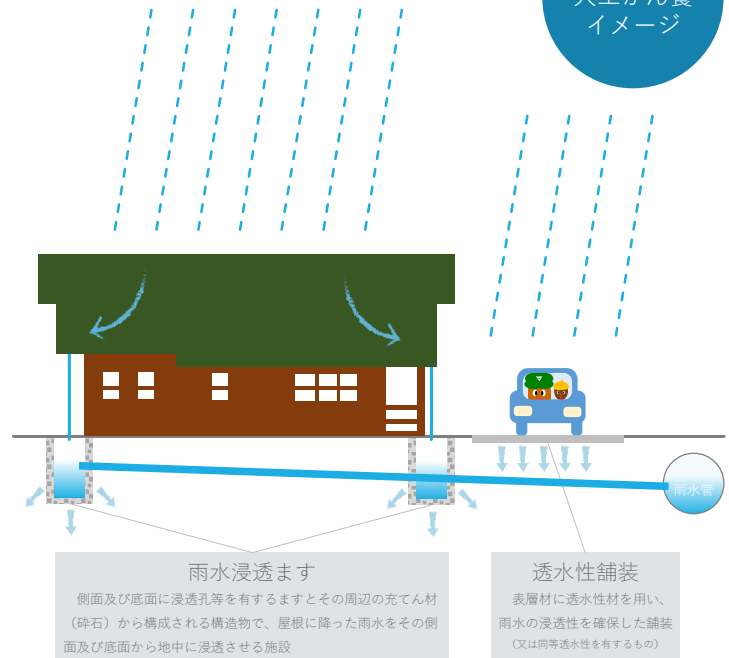
市民の皆さんが安心して名水とともに生活できるように地下水を守るまちづくりにご協力ください。

### 対象

ご自身が居住する住宅、事務所、店舗等に対して、**雨水浸透ます** 又は **透水性舗装** を設置する方。

次の場合は補助対象外となります。

- ◆ 地下水保全条例施行規則別表第1に定める地下水涵養域以外（地下水涵養域：本町、南、東、北、西地区 ※一部対象外有）
- ◆ まちづくり条例施行規則第32条第2号に規定により設置される雨水浸透施設又は第35条第5号の規定により設置される雨水調整施設若しくは雨水浸透施設に該当するもの。



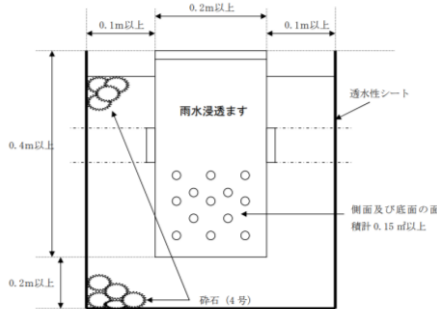
地下水の人工かん養とは？

「かん養」とは、水などが地面にしみ込むこと。雨が降ると地下水は増えますが、市街地の進展や宅地造成等に伴いかん養域が減少しています。近年、都市化や気候変動に対応するため、人工的な地下水のかん養施策が必要とされています。

## 設置する雨水浸透施設の構造

### 雨水浸透ます

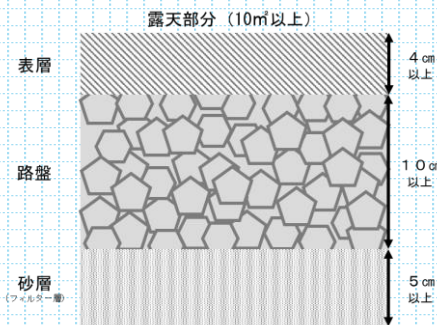
補助率：設置費用の1/2（上限：12,500円/基、4基/宅地）



- ▶ 内径又は呼び径が0.2m以上あること。
- ▶ 高さが0.4m以上あること。
- ▶ 浸透孔等を有するますの内側の側面及び底面の面積の合計が0.15m<sup>2</sup>以上あること。
- ▶ 充てん材には単粒度砕石4号を用い、厚さは側面を0.1m以上、底面を0.2m以上にする。
- ▶ 充てん材の周りには、透水性シートを施工すること。

### 透水性舗装

補助率：舗装費用の1/2（上限：1,000円/㎡、50㎡/宅地）



- ▶ 表層材は厚さ0.04m以上の透水性材とすること。
- ▶ 路盤は厚さ0.10m以上の砕石路盤とすること。
- ▶ フィルター層として、路盤の下部に0.05m以上の砂層を設けること。
- ▶ 路盤面のプライムコートを施工しないこと。
- ▶ 露天部分10㎡以上の透水性舗装を行う場合に限り。

各種申請様式、その他必要書類は市HPでご確認ください。→



お問合せ先 秦野市環境産業部環境共生課秦野名水担当  
〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号（西庁舎1階）  
電話 0463-82-9618 FAX 0463-82-6256  
メール k-kyousei@city.hadano.kanagawa.jp



森の妖精 もりりん

（モリ目リン科カワイイ属ヨウセイ種）  
生息地：くずはの広場、フォレストハイックズは101号  
好物：おいしい秦野の水、盆地に差すおひさまの光 など  
お友達：森に棲む生き物の仲間、自然を受取るみんな、  
どんぐりん、ボンチナマ、丹沢はだの三兄弟 など

